住宅宿泊事業法と旅館業法(簡易宿所営業)の比較

	住宅宿泊事業法	旅館業法(簡易宿所営業)
制度概要	届出(手数料なし)	許可 (手数料あり)
営業日数	180日を超えてはならない ※ 制限区域では制限期間あり	制限なし
用途地域	制限なし ※ 県内は箱根町において制限区域あり	制限あり(住居専用地域、工業地域、工業専用地域では不可)
居住要件 (家屋の別)	① 現に生活の本拠として使用されている家屋② 入居者の募集が行われている家屋③ 随時その所有者、賃借人又は転借人の居住の用に供されている家屋(別荘等)	規定なし
建築用途	住宅(居宅)、長屋、共同住宅、寄宿舎	(ホテル又は旅館…建築基準法での規定)
必要設備	台所、浴室、便所、洗面設備 国土交通省告示で定める安全措置(非常用照明 器具、自動火災報知設備等)	宿泊者の需要を満たす規模の 入浴設備(構造設備基準有り)、 洗面設備(飲用適の水使用)、便所
客室面積	規定なし	延床33㎡以上 (定員10人未満では定員×3.3㎡以上)
定員あたり の面積	居室面積 3.3㎡以上/1人	客室面積 1.65㎡以上/1人
消防法令	適合	
管理形態	居室数6以上、事業者が不在となる又は 届出者が法人の場合は管理業務委託が必要	規定なし(不在型では緊急時の駆け付け体制の 整備等フロント代替設備が必要)
集合住宅の 場合の規約 による制限	制限あり (規約で禁止されている場合は届出不可)	制限なし(トラブル防止のため事前確認を推奨)
周 辺 環 境 に関する規定	施設の周囲10m以内に居住する住民(共同住宅の場合は管理組合又は同じ建物の居住者も対象)に事前周知が必要	敷地の周囲概ね100m以内の学校等において清 純な施設環境が著しく害されるおそれがない 旨の確認が必要
定期報告	必要(2か月ごと、宿泊日数、国籍別の宿泊 者数等)	不要

ホームページに各様式を掲載しています。

 $\frac{\text{https://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2p/cnt/f47/jyusyuku.}}{\text{html}}$

平塚 住宅宿事業法

検索

⇒神奈川県ホームページ「住宅宿泊事業について」

届出先·事前相談窓口 神奈川県平塚保健福祉事務所 生活衛生部 環境衛生課 〒254-0051 平塚市豊原町6-21 電話 0463-32-0130 (代) FAX 0463-35-4025